

2026年度

防犯設備士

養成講習・資格認定試験

総合防犯設備士

受験セミナー・資格認定試験

【ご案内】

防犯設備士

《 防犯設備士になるためには 》

防犯設備士とは、公益社団法人日本防犯設備協会が実施する「養成講習」を受講し、「資格認定試験」に合格した後「防犯設備士資格者証」を取得された方です。当協会の「防犯設備士登録簿」へ登録します。

1. 防犯設備士養成講習及び防犯設備士資格認定試験

(1) 日程（詳細は後述の予定表を参照してください） 年間4回あります。

申込期間	3月、6月、9月、12月開始で約1.5か月間、協会ホームページから申込
受講期間	3月、6月、9月、12月開始で約2か月間、オンライン配信
受験期間	3月末、6月末、9月末、1月開始で約2か月間、各自が場所、時間帯を予約・登録

(2) 実施

受講：あらかじめ録画した動画講習のオンライン（インターネット経由）配信を受講

受験：全国約300箇所のテストセンターの中から各自が予約して受験（CBT方式）

2. 防犯設備士資格認定試験の受験資格

防犯設備士資格認定試験を受験するためには、以下の条件を満たす必要があります。

(1) 防犯設備士養成講習の修了

当協会からインターネット経由で配信する、動画講習を受講してください。

(2) 下記の欠格事由に該当しないこと（該当する場合は講習も受講できません）

- ① 拘禁刑以上の刑に処せられ、その執行を終わり、又は執行を受けることがなくなった日から3年を経過しない者。
- ② 破産手続開始の決定を受けて復権を得ない者
- ③ 暴力団員による不当な行為の防止等に関する法律（平成3年法律第77号）第2条第6号に規定する暴力団員又は暴力団員でなくなった日から5年を経過しない者
- ④ アルコール、麻薬、大麻、あへん又は覚せい剤の中毒者

3. 養成講習・資格認定試験の科目と試験範囲

(1) 試験科目

- ① 防犯の基礎
- ② 電気の基礎
- ③ 設備機器
- ④ 設備設計
- ⑤ 施工・維持管理

(2) 試験範囲

防犯設備士テキスト本編（資料編を除く） ※動画講習にない部分からも出題あり。

4. 防犯設備士資格認定試験の試験時間、合格基準、試験方式

(1) 試験時間と出題数

最大で110分間、ただし、試験途中で切り上げることも可能です。出題数は40問。

(2) 合格基準

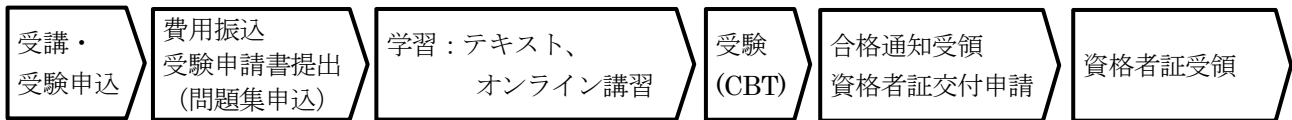
正答率60%以上。

(3) 試験方式

試験問題は択一式、穴埋めと正誤方式で、解答はテストセンターでPCのマウス操作で行います。

5. 受講・受験の申込み～資格の取得

受講・受験の申込みから防犯設備士となるための手順の概要を示します。



受講・受験は、下記よりお申込み（募集期間中）をお願いします。申込み受付後、受講・受験申請書を送りますので、必要事項を記載し、返信願います。

お早目の申込みをお願いします。

(1) 申込み方法 日本防犯設備協会のホームページの「防犯設備士試験のご案内」からお申込みください。

URL: https://www.ssai.or.jp/security_officer/shiken.html



- ①「防犯設備士試験のご案内」より、「インターネットからお申込み」の赤いボタンをクリックし、表示される画面に必要な事項を入力してください。
- ②インターネットからお申込みできない方は、当協会へご相談ください（FAXでは申込みません）。
- ③受講・受験のご案内など、メールにて連絡しますのでメールアドレスは必須です。
メールの受信ブロックなどが無いように、当協会からのメールを受信できるようにお願いします。

(2) 受講料・受験料など

(税込)

区分	会員 ※1	非会員	学割 ※2
受験料	11,000 円	11,000 円	5,500 円
受講料 (テキスト代を含む)	27,500 円	33,000 円	16,500 円
①問題集 ※3 不要 合計	38,500 円	44,000 円	22,000 円
②問題集 1 種類購入 合計	40,700 円	46,200 円	24,200 円
③問題集 2 種類購入 合計	42,900 円	48,400 円	26,400 円
④問題集 3 種類購入 合計	45,100 円	50,600 円	28,600 円

※1 会員価格

会員価格が適用される会員は、当協会の会員のうち、正会員と準会員です。
会員区分については、当協会ホームページ「日本防犯設備協会」の「会員のご紹介」に記載しています。
また地域協会の紹介により、会員価格で受験できる制度もあります。詳しくは各地域協会へ照会ください。連絡先は当協会ホームページより「地域協会関連」の「地域協会一覧」を御覧ください。

※2 学割適用の条件

高校、高専、大学、大学院や専門学校等に在学中で、各学校が発行する「在学証明書」の提出が必要です。

※3 問題集

過去に出題した資格認定試験の問題から精選した問題をまとめています。
テキスト・オンライン講習での自習に加え、受講・受験前の事前学習にお役立てください。
受講・受験する方で希望者へ販売します。お申込みは、受講・受験申請書送付時にお送りする申込書をご利用ください。

2026年度は、以下3種類の問題集をご購入いただけます。価格はいずれも2,200円（税込）です。

- ・ 2026年度版 2025年度に実施した資格認定試験の試験問題の中から半分の80問を精選。
- ・ 2025年度版 2024年度に実施した資格認定試験の試験問題の中から半分の80問を精選。
- ・ 2024年度版 2023年度に実施した資格認定試験の試験問題の中から半分の80問を精選。

(3) 受講・受験申請書の提出期限

- ・提出期限は申込み受付後に送付する受講・受験案内に記載されます（受講・受験期間の最終日のおよそ3週間前まで）。お早目の申請をお願いします。
- ・申請手続は、郵送または宅配便などでの返送をお願いします（締切日迄に必着）。
- ・申請いただきましたら、以下をお送りします。

日本防犯設備協会から送付： ①防犯設備士テキスト（初回受験時のみ）

②オンライン講習の受講と試験の予約についてのご案内

(株)CBT-Solutions からメール：テストセンターを予約するための URL、ログイン ID、パスワード、オンライン講習のご案内 ※メールは2通届きます。

(4) 受講・受験について

- ・講習は、当協会がインターネットを通じてオンライン配信する動画講習を視聴してください。何度も繰り返し、受講できます。1.25倍速などの早送りでも視聴できます。受講するためには、インターネットへ接続したパソコンやタブレット等が必要となります。インターネットのスピードは5Mbps以上を推奨します。
- ・試験は、47都道府県約300か所のテストセンターの中から各自で予約して、受験してください。受講・受験申請が遅くなりますと、予約可能な日時と場所がご要望に沿えない場合があります。予約日の3日前までは、予約の変更が可能です（試験期間内）。予約どおりに受験されない場合は欠席となります。受験料の返還等はできませんのでご注意ください。

(5) 防犯設備士資格の取得について

資格認定試験に合格しましたら、防犯設備士資格者証の交付を申請してください。

資格者証の交付申請が無いと、防犯設備士資格を取得できません。

(税込)

区 分	交付手数料
防犯設備士資格者証（必須：カードサイズで携帯用）	5,500 円
防犯設備士証書（希望者のみ：A4サイズで掲示用）	3,300 円

防犯設備士養成講習・資格認定試験の予定

開催回	受講・受験申込期間	受講期間	受験期間
第134回	2026/3/16(月)～4/26(日)	2026/3/23(月)～5/31(日)	2026/3/30(月)～5/31(日)
第135回	2026/6/15(月)～7/26(日)	2026/6/22(月)～8/30(日)	2026/6/29(月)～8/30(日)
第136回	2026/9/14(月)～10/25(日)	2026/9/21(月)～11/29(日)	2026/9/28(月)～11/29(日)
第137回	2026/12/14(月) ～2027/1/24(日)	2026/12/21(月) ～2027/2/28(日)	2027/1/6(水)～2/28(日)

6. 防犯設備士資格の更新について

防犯設備士の資格を取得された方は、5年ごとに資格更新が必要となります。詳細は「日本防犯設備協会」のホームページ（防犯設備士/資格更新手続きのご案内）をご覧ください。

7. 注意事項

- ・提出された書類及び受験料等は、当協会に責ある場合を除き一切お返ししません。
- ・以下の場合、再受験料【会員・非会員・学生を問わず、11,000円（税込）】にて、受講・受験できます。（最初の受講・受験申請手続きから、2年以内にあと2回まで）
 - (1) 不合格となった場合
 - (2) 受講・受験申請手続き後に、受験できなくなった場合
(受験日・会場の変更は、予約した受験予定日の3日前まで可能です)

8. お知らせ

2025/8/1から防犯設備士及び総合防犯設備士が建設キャリアアップシステム（CCUS）における能力評価基準に位置付けられました。

建設キャリアアップシステム（CCUS）とは、国土交通省が推進している「技能者の資格・社会保険加入状況・現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積して活用する」仕組みで、本システムを活用することで、事業者、技能者双方にメリットがある制度とされています。

CCUSに登録される技能者の技能と経験については、国土交通大臣が認定した能力評価基準に基づき、分野ごとに能力評価を行うこととされており、このほど、住宅関連技能者のカテゴリーの中に「防犯装置工」が設けられるとともに、住宅建築関連技能者の能力評価基準中に、防犯設備士についてはレベル2相当、総合防犯設備士についてはレベル3相当として位置付けられることとなりました(*)。

- * 報道発表資料：CCUS登録技能者の能力評価基準に住宅建築関連技能者を追加！
～能力評価の対象職種が拡大します～

https://www.mlit.go.jp/report/press/tochi_fudousan_kensetsugyo14_hh_000001_00302.html



4 一次試験の合格基準

科目ごとに正答率 70%以上

5 二次試験の内容（面接方式：約 20 分／1 人）

- ・総合防犯設備士としての知識（一次試験内容の再確認、保有する資格など）
- ・技術力（実務実績、新技術習得の方法など）
- ・倫理性（関係法令の遵守、守秘義務など）

6 受験セミナー（オンライン）

- ・受験セミナーの受講は必須ではありませんが、受験にお役立ちになるため受講をお勧めいたします。詳細に関しては、Ⅲの 3）をご覧ください。

7 申込方法

- ・「日本防犯設備協会」のホームページ URL：<https://www.ssaj.or.jp> からお申し込みください。
- ・ホームページ・トップページの「総合防犯設備士」の「試験のご案内」より、「筆記試験を選択の場合」の下に進んで、赤い『筆記試験の受験申込』のボタンからスケジュール画面の『お申し込みはこちら』にアクセスし、表示される画面に必要事項を入力してください。（募集期間のみアクセス可能）
- ・受講・受験のご案内などをメールにて、連絡しますのでメールアドレスは必須です。メールの受信ブロックなどがないように、当協会からのメールを受信できるようにお願いします。
- ・インターネットからお申し込みできない方は、当協会に申込用紙を請求し、必要事項を記入し FAX で申し込みください。
- ・お申込みを受け付けたら協会から受験申請書を送付します。

8 受験申請手続きに必要なもの

(1) 受験料……11,000 円（税込）

※受験料は科目数に関わらず同じ料金です。

(2) 写真 4 枚（大きさ・縦 3.0cm×横 2.4cm）

- ・申請用 1 枚と受験票用 1 枚、一次試験合格後の二次受験申請書（兼）調査票用 1 枚、二次試験合格後の資格者証の申請用に 1 枚
- ・写真は、申請前 6 ヶ月以内に撮影されたもの。正面・上半身・脱帽

(3) 資格認定試験受験申請書・資格認定試験受験票（協会より送付します）

2) 注意事項

- ・合格後に①総合防犯設備士資格者証（携帯用・必須）……5,500 円（税込）
②総合防犯設備士証書（掲示用・希望者）……3,300 円（税込）
が別途必要になります。資格者証の交付申請が無いと、総合防犯設備士資格を取得できません。
- ・提出された書類および受験料等は、当協会に責ある場合を除き一切お返しいたしません。

Ⅱ 講習認定試験について

1) 試験日程、会場及び試験内容

1	日程・会場	書類審査	7月 1日(水)～7月 7日(火)
		受験セミナー	7月 18日(土)～9月 5日(土)の期間 4回開催のうち1回以上の受講
		事前提出レポート	10月 19日(月)：必着で提出
		一次試験	11月 7日(土)：東京会場のみ（(公社)日本防犯設備協会）
		二次試験	11月 7日(土)：同上（一次試験の直後に実施）

2 書類審査

- ・防犯設備士資格取得後 6 年以上であることの確認
- ・関係機関からの表彰等受章者であること、その内容の確認
- ・協会又は地域協会会長などから推薦書
- ・資格を更新して有効期間内であることの確認
- ・当年度の受験セミナー受講者であることの確認（申込状況）
- ・（一次試験までに受験セミナーを受講出来なかった場合は不合格となります。）

3 受験セミナー（オンライン）

- ・講習認定試験は、一次試験の前に当該年度の受験セミナーを1回以上受講することが条件となります。
- ・受験セミナーに関しては、Ⅲの3）をご覧ください。

4 事前提出レポート

A4用紙2～4枚（1枚1,500字程度）、テーマは受験セミナー受講および一次試験受験申請後に連絡します。

5 一次試験の内容

「セキュリティについて」「犯罪と防犯」「防犯対策の構築」「防犯設備の設計」「総合防犯監査」「防犯コンサルティング」の講習後に確認テスト。

6 二次試験の内容

（面接方式で下記の内容を確認し、事前提出レポート、一次試験の結果と合せて、総合評価で合否判定を行います。）

- ・総合防犯設備士としての知識
- ・技術力（実務実績、新技術習得の方法など）
- ・倫理性（関係法令の遵守、守秘義務など）

7 申込期間

- ・書類審査（推薦書）申請書類受付期間 2026年6月1日（月）～6月30日（火）
 - ※書類審査の結果を2026年7月16日（木）までに推薦地域協会及び申請者本人に通知します。
 - ※合格した申請者本人には、一次試験の受験手続に必要な書類を協会から送付します。
- ・受験セミナー受講およびテキスト購入については、申請者本人が随時申し込みをお願いします。
- ・一次試験受験申請の受付期間 2026年7月17日（金）～9月4日（金）
 - ※郵送受付（受付期間の最終日の消印有効）
 - ※協会から送付する申請書類で申請を行ってください。

8 申込方法

- ・「日本防犯設備協会」のホームページのトップページ（<https://www.ssaj.or.jp>）の「総合防犯設備士」を選択し、「試験の案内」から「講習認定試験を選択の場合」の下の方の赤い『講習認定試験の受講申請書ダウンロード』ボタンをクリックして、「総合防犯設備士資格認定試験『講習認定』受講申請書」をダウンロードして印刷してください。（募集期間のみアクセス可能）
 - なお、インターネットに接続できない方は、当協会に申請用紙を請求してください。
- ・受講申請書に必要事項を記入のうえ、表彰状等の写しと推薦状を添えて、**地域協会経由又は当協会宛**に申し込みください。
- ・書類審査後に合格者には、一次試験に必要な書類を送付しますので、受験申請の手続きをお願いします。

9 受験申請手続きに必要なもの（※受験セミナー受講、テキスト購入は別途費用が掛かります。）

(1) 受験料……11,000円（税込）

- ・合格後に①総合防犯設備士資格者証（携帯用・必須）……5,500円（税込）
②総合防犯設備士証書（掲示用・希望者）……3,300円（税込）
が別途必要になります。

(2) 写真3枚（大きさ・縦3.0cm×横2.4cm）

- ・申請用1枚と受験票用1枚、合格後の資格者証の申請用に1枚
- ・写真は、申請前6ヶ月以内に撮影されたもの。正面・上半身・脱帽

(3) 資格認定試験受験申請書・資格認定試験受験票（協会より送付します）

2) **注意事項**：提出された書類および受験料等は、当協会に責ある場合を除き一切お返しいたしません。

Ⅲ 総合試験の受験準備について

1) 受験のためのテキスト購入

協会ホームページの『総合防犯設備士』の『教材・受験セミナーの案内』、『○教材購入申込方法』の『購入申込用紙』の赤いボタンから用紙をダウンロードして、必要事項を記入し、FAX してください。

※①受験者の方には、お得な特別セット価格で提供しております。

②注意：資格更新テキストが必要なのは、科目Ⅰの受験者のみです。

(税込)

No	項目	価格
1	総合防犯設備士テキスト (2024年3月発行)	5,500円
2	防犯カメラシステムガイド (2025年2月発行)	780円
3	※防犯設備士テキスト (2026年4月発行)	(特別価格) 3,300円
4	出入口のセキュリティガイド (2023年6月発行)	440円
5	資格更新テキスト (2026年3月発行)	5,700円

2) 総合防犯設備士資格認定試験過去問公開サイト (閲覧のみ)

https://www.ssaj.or.jp/security_officer_sogo/old_test.html

3) 受験セミナーの実施

受験セミナーは、ご自宅、会社で受講できる Web ツール (Zoom) を用いたインターネットセミナーです。

受講の機会を増やすため、年に4回開催します。セミナー受講回数に制限はないので、年度内であれば、初回費用の11,000円(税込)のみで複数回受講が出来ます(申し込みは毎回必要)。ただし、定員になり次第締め切りますので早めのお申込みをお願いします。

※Web ツール (Zoom) への接続等については応募者に別途ご案内します。

1 日程、会場、募集人員、募集期間 (2026年度)

No.	日程	募集人員	募集期間
1	7月18日(土) 9:15~17:00	60名	6月8日~7月8日
2	7月25日(土) 9:15~17:00	60名	
3	8月22日(土) 9:15~17:00	60名	7月21日~8月14日
4	9月5日(土) 9:15~17:00	60名	

2 セミナーの内容

テーマ	内容	時間
・セキュリティについて・犯罪と防犯	解説・演習	100分
・防犯対策の構築・防犯設備の設計	解説・演習	120分
・総合防犯監査と防犯コンサルティング	解説・演習	100分

※都合により内容について一部変更する場合があります。

※受験セミナーには、「総合防犯設備士テキスト」などが必要です。Ⅲ1) 記載のテキストを事前に購入をお願いします。また、受験者の方には、お得な特別セット価格で提供しております。

3 申込方法

- ・ 「日本防犯設備協会」のホームページ URL: <https://www.ssaj.or.jp> からお申し込みください。(募集期間のみアクセス可能)
- ・ ホームページの「総合防犯設備士」を選択し、「教材・受験セミナーのご案内」を選択し、『セミナー申込』ボタンからスケジュール画面の『お申し込みはこちら』にアクセスして、表示される画面に必要な事項をインプットしてお申し込みください。募集期間終了後に受験申請書をお送りいたします。

(注) インターネット環境がない方は、当協会に申込用紙を請求し必要事項を記入しFAXで申し込みください。

4 受験セミナーの費用

- (1) セミナー受講料……11,000 円 (税込)
※受講料は科目数に関わらず同じ料金です。
- (2) 受験のためのテキスト III 1) 参照願います。

4) 注意事項：提出された書類および受講料等は、当協会に責ある場合を除き一切お返しいたしません。

IV 総合防犯設備士の更新について

総合防犯設備士の資格を取得された方は、5年ごとの更新が必要となります。詳細は「日本防犯設備協会」のホームページ（総合防犯設備士・資格更新手続きのご案内）をご覧ください。

なお、総合防犯設備士の資格を有している方は、総合防犯設備士の資格更新を行えば、防犯設備士の資格更新も行ったものとみなします。

V お知らせ

2025/8/1 から防犯設備士及び総合防犯設備士が建設キャリアアップシステム（CCUS）における能力評価基準に位置付けられました。

建設キャリアアップシステム（CCUS）とは、国土交通省が推進している「技能者の資格・社会保険加入状況・現場の就業履歴等を業界横断的に登録・蓄積して活用する」仕組みで、本システムを活用することで、事業者、技能者双方にメリットがある制度とされています。

CCUSに登録される技能者の技能と経験については、国土交通大臣が認定した能力評価基準に基づき、分野ごとに能力評価を行うこととされており、このほど、住宅関連技能者のカテゴリーの中に「防犯装置工」が設けられるとともに、住宅建築関連技能者の能力評価基準中に、防犯設備士についてはレベル2相当、総合防犯設備士についてはレベル3相当として位置付けられることとなりました(*)。

* 報道発表資料：CCUS登録技能者の能力評価基準に住宅建築関連技能者を追加！
～能力評価の対象職種が拡大します～

https://www.mlit.go.jp/report/press/tochi_fudousan_kensetsugyo14_hh_000001_00302.html



◇ 地域協会について ◇

各地域協会では、安全安心なまちづくりのため、警察、自治体、他団体等と連携し、地域に密着した防犯活動を行っています。

防犯設備士及び総合防犯設備士の受験促進にもご協力いただいています。

日本防犯設備協会のホームページでは、地域協会を一覧にて紹介しています。

URL : <https://www.ssaj.or.jp/chiiki/index.html>



◆ 問い合わせ、書類送付先 ◆

公益社団法人 日本防犯設備協会資格認定試験事務局

〒107-0052 東京都港区赤坂 4-8-6 (赤坂余湖ビル 3 階)

TEL 03-3431-7301 FAX 03-3431-7304

協会ホームページ

URL : <https://www.ssaj.or.jp/>

(協会トップページ右上の「お問い合わせ」から)

